



午後からは、千代田文化会館「はんぎーホール」で能や狂言などがあり、約400人が幽玄の世界を楽しみました。

榊田宮では記念式典の後、境内にある能舞台で「山笠」「高砂」がそれぞれ奉納されました。市内外から集まった約250人は、寒風の中、朗々と響く謡いに合わせた舞囃子に熱心に見入っていました。

1月26日、神崎市合併一周年記念「能狂言フェスティバル」が榊田宮（神崎町）などで行われ、多くの市民が、地元での本格的な伝統芸能舞台を堪能しました。

能狂言フェスティバル

文化財を守れ！ 地域みんなが防衛訓練



1月27日、仁比山神社の火災を想定した文化財防衛訓練が、消防署、消防団、教育委員会、地元住民の皆さんの協力のもと行われました。

訓練は、仁比山神社からの19番通報により開始。地元住民のバケツリレーによる初期消火。消防署、消防団の出勤、仁比山公民館の防火水槽から消防団のポンプ中継による連携、一斉放水など一連の消火活動が行われました。

文化財防火デー（1月26日）は、昭和24年1月26日に世界最古の木造建造物である法隆寺の金堂が炎上し、壁画が焼損したことを教訓に定められています。

「北墳丘墓」開園

2月1日、国営吉野ヶ里歴史公園内に北墳丘墓が開園しました。

北墳丘墓は、現在開園している公園の最北端に位置し、環濠集落の歴代の王が埋葬されている特別なお墓と考えられています。

内部は、展示施設となっており、発掘された状態での本物のかめ棺を見学することができます。



今日の花・木



3月下旬ごろ、宝珠寺（神崎町小淵）の樹齢100年のシダレザクラが見ごろになります。このサクラが終わるころ、市内の日の隈公園や脊振街道のサクラが開花します。気持ちのいい季節となります。皆さん、出かけてみませんか。
※「さくら」は、市の花です。



城原川の堤防などに菜の花が咲き誇ります。3月22日(出)・23日(回)は、菜の花マーチが行われ、当日参加も可能です。自然と親しみながら歴史や文化に触れ、春の訪れを感じてみませんか。（詳しくは、21ページをご覧ください）